

パブリックコメント意見の概要及び教育委員会の考え方

※（ご意見を反映）とは、基本計画に盛り込んだ意見

項目等	意見の概要	件数	教育委員会の考え方
全般	① 予算確保が必要である。	1	① 基本計画を施策へと具体化するに際しては、行財政改革や施策の効率化が求められる中、教育委員会及び学校園における事業評価を踏まえた見直しを行うなど一層の効率化を図りながら、必要な予算の確保に努めたい。
第3部 三木市のめざす教育 1 子ども一人一人の力を伸ばします (5) 特別支援教育の充実	② 特別支援教育補助員を増員し一人一人に合った教育の保障が必要。	2	② 特別支援教育については、特別支援教育コーディネーターを中心とした校園内推進体制や個別の指導計画による切れ目のない支援の充実により、障がいのある子ども一人一人に合った適切な指導や必要な支援を行う。また、特別支援教育指導補助員については、できる限り今後も配置に努める。
	③ 特別な配慮のいる児童生徒だけでなく、その周りの子どもたちにどう関係づくりをしていくのか、そういった心や態度を育てる視点が必要。	2	③ 障がいのある子どもと障がいのない子どもとが交流や共同学習を行い、相互理解を図ることは極めて重要であり、基本計画に位置付けたい。（ご意見を反映）
2 魅力ある学校園づくりをすすめます	④ 学校園の再編成については、なぜ必要なのか等の説明がない。地域	3	④ 学校園の著しい小規模化の進行は、集団による経験が不足するなどの課題が指摘されており、検討の必要性を示したものである。また、再編に際し、保護者や地域住民の意見を伺うことは言うま

<p>(リード文) さらに、学校園の再編整備について検討を行います。</p>	<p>づくりと関係があるので地域住民・保護者との話し合いの必要がある。再編した場合の児童生徒に対する通学費・通学手段については市が全額負担又はスクールバスの運行などの施策が必要。</p>		<p>でもないことである。通学費や通学手段については、これまでの再編に際しての取扱いが基本になるものとする。</p>
<p>(4)安全・安心な教育環境の整備</p>	<p>⑤ 老朽化が進んでいる学校園が多く、安全面から改修ではなく改築の計画が必要</p>	<p>1</p>	<p>⑤ 学校施設の老朽化対策については、大規模なものは市が平成24年度から15年計画で公共施設の大規模改修工事を進めようとするアセットマネジメントに位置づけて、また、小規模なものは必要に応じて改修工事等を行う予定である。</p>